

01/28・企業格下げ世界で増加 10～12月 格付け変更の64% デフォルト増を警戒

01/29・中国、景気対策40兆円超 減税やインフラに 債務問題への警戒なお
・中国需要減、米企業を直撃 米キャタピラー、エヌビディアなど

01/30・ファーウェイ封じ一段と 法人起訴 米、組織ぐるみ認定

01/31・米追加利上げ一時停止 FOMC資産縮小「修正の用意」 世界的な株安に配慮

02/01・FRB、危機の備え狭まる 債務リスク棚上げ 株安対応を優先 < 1 >

- ・ユーロ圏0.9%成長 10～12月 中国景気減速が影響 < 2 >
- ・欧州イラン貿易円滑に 仏独英が新組織 米制裁を回避
- ・求人倍率1.61倍に上昇 昨年、過去2番目の水準 失業率2.4%

02/02・米雇用1月30万人増 市場予想（17万人程度）上回る 失業率は政府閉鎖で悪化

- ・日本の女性就業率5割超す 昨年87万人増 限界近づく 生産性も低下
- ・EUが鉄鋼輸入制限を正式発動 米追加関税に対応
- ・日本車、米販売7.4%減 1月
- ・米INF（中距離核戦力）条約破棄

02/03・INF条約ロシアも離脱 米の破棄通告受け プーチン氏表明

- ・反転マネー、リスク資産へ NY株1月、上げ幅最大 経済の実態とはズレ

02/04・在韓米軍撤収「計画ない」 トランプ氏、北朝鮮非核化に自信

02/05・企業、英離脱混迷に見切り 「合意なし」前提シフト 口座移動、部品在庫増

02/06・自動運転、グーグル陣営に 1600万台規模 日産・ルノー参画

- ・GAFA、鈍る稼ぐ力 利益率20%割れ目前に 高成長モデルに転機 < 3 >
顧客データ管理や規制対応「社会的コスト」重く
- ・米朝会談27・28日に 2回目、ベトナムで 一般教書演説 < 4 >
トランプ氏、移民規制など超党派協力呼びかけ

02/07・EU大統領、英に強硬姿勢「計画なく離脱推進、地獄ふさわしい」

- ・GM、中国販売25%減 10～12月
- ・東南アジア新車販売最高に 5年ぶり更新 6ヵ国、昨年6%増の約357万台

<1>

FRB議長の会見要旨	
景気判断	「米景気は良好だ」
	「中国と欧州の経済は減速している」
	「英国のEU離脱、貿易摩擦、政府閉鎖など、政策をめぐる不透明さが増している」
利上げシナリオ	「忍耐強い様子見姿勢が正当化される」
	「インフレリスク低下で利上げの必要性がやや弱まった」
保有資産の縮小	「当初予測より早期に縮小を停止し、保有規模も大きくなる」
	「経済・金融動向に応じて変更をためらわない」

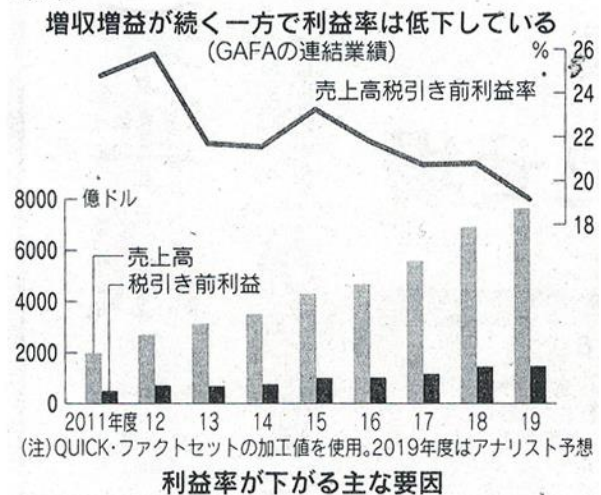
<2>



<3>

トランプ米大統領の一般教書演説骨子
- メキシコとの国境に壁建設 - 破滅的な通商政策を転換 - 中国に不公正な貿易慣行是正を要求 - 新NAFTA批准を要請 - インフラを再建 - 薬価引き下げを推進 27、28両日にベトナムで北朝鮮の金正恩委員長と会談 - シリアから米軍を撤収、アフガニスタンの駐留米軍も縮小

<4>



利益率が下がる主な要因

市場の成熟化	- 新規事業の開拓で「GAFA内競争」 - スマホ市場など頭打ち
社会的責任コスト	相次ぐデータ問題や規制対応の対策費増
海外進出進まず	米国型の成長モデルの海外展開に手間取り収益源広がらず